

2024年度事業報告

(2024年4月1日から2025年3月31日)

概 況

2024年度の前半は前年度での高病原性鳥インフルエンザの発生が少なかったこともあり、生産量は回復したものの、特に加工需要の回復が遅れた影響もあり、相対的に供給過剰となり、低卵価の市場となった。後半になると夏場の猛暑の影響で生産減になる一方、外食産業などの需要が拡大したことから一転して高卵価となり年末需要期まで続いた。1月になると高病原性インフルエンザが相次ぎ発生したため、鶏卵の不足感が生じ、卵価がさらに上昇した。このような状況下で本協会は、鶏卵のさらなる安全・安心、良質化とその加工品の安定供給、需要拡大のために知識啓発並びに情報発信事業を行っている。

事業報告の明細

1. HACCP 関連事業の推進

- (1) 鶏卵の製造工程管理による安全・安心を確保するため、2013年にGPセンターHACCP認証団体を立ち上げ、毎年度認証施設の拡充を図っている。2024年度末で新規認証施設も含め45施設が認証されている。
- (2) 食品衛生法改正により、HACCPに沿った衛生管理が制度化されたため、HACCP導入の手引書を作成し、鶏卵の安全・安心を図るよう周知を図った。これにより、厚生労働省「卵選別包装施設の衛生管理要領」は2021年6月1日に削除された。さらに、本年は機能性表示食品の食中毒事件の影響で食品衛生法施行規則が改正されたことから、それに準拠するため一部内容の見直しを行った。

2. ヤングミーティングによる知識啓発情報発信事業

- (1) タマリエ検定の充実及び普及
 - 1) 三ツ星タマリエ検定

鶏卵に関する正しい知識を会得してもらい、タマゴの伝道師として安全で高栄養価である鶏卵の素晴らしさを国民に普及するとともに、食生活には欠かせない鶏卵の消費促進に資する広報の役割を担ってもらうことを期待してはじめた検定も13年目を迎えた。

農林水産省後援の下、東京会場・大阪会場・キューピー会場・千葉会場・岡山会場にて開催した。2024年度の認定合格者は295名、総認定合格者は3,047名となった。

2) 五ツ星タマリエ検定

たまごに関する知識を正しく理解したプロ中のプロに与えられるタマゴのソムリエ資格最高位の、五ツ星タマリエ検定を開催した(第3回)。論文・記述試験・プレゼンテーション試験に合格しなければならず、狭き門であり今年度は合格者がいなかった。総認定者数10名。

(2) たまごニコニコ大作戦の拡大

1) これからの食を担う高校生を中心とした「たまごニコニコ料理甲子園」をいいたまごの日である11月5日 仙川キューポート・キューピーマヨテラスに於いて開催した。たまごニコニコ料理甲子園も10回目を迎え、料理甲子園の主旨が各校に理解され、教育の一環としての応募が増え、1,014作品の応募があった。その結果、中部エリア代表藤ノ花女子高等学校の作品がグランプリに輝いた。

3. 畜産物輸出協議会・鶏卵輸出部会への参画

日本産鶏卵は安全・安心でおいしいことから輸出量は年々増加していたが、2023年は国内の鳥インフルエンザの影響で一気に減少した。しかし、2024年は回復傾向にあるが、令和4年の数量までには回復していない。このような環境の中、輸出力強化の取り組みとして香港、シンガポール、台湾などで行った活動に参画した。

4. 講演会の実施

2024年10月14日にホテルグランヴィア京都に於いて牧野壮一先生から「日本にも本格的に上陸する兆候のあるアニマルウェルフェア問題と、2024年シーズンを控えた高病原性鳥インフルエンザ対策」という演題で講演をいただき知見を高めた。

5. 同業他団体との消費拡大、安全・安心への取り組み

1) たまご知識普及会議（略称 たま会）への参画

同業他団体（4団体）と協力し、消費者へ鶏卵の正しい知識普及を図った。昨年度作成した、ポータルサイトを業界へ周知させ、連携を高める活動を行う一方で改修も行った。また、子供のいる家庭での消費を拡大するために食育活動を目指すイベント等へ参加した。

2) 「オムレツの会」オムレツの日の記念イベントへ参画し、防災に絡めた卵料理の紹介に助力した。

3) 中央鶏卵規格取引協議会へ参画し鶏卵規格取引研修会等に協力した。

4) 「いいたまごの日」への取り組みとして、先に挙げた卵料理甲子園のほか、高校生向けに、料理研究家きじまりゅうた氏によるたまごを使った料理の実演・講演を行った。

6. 本協会の活動及び委員会の活動

(1) 定時総会

2024年5月30日（木）東京都千代田区飯田橋3-10-8 ホテルメトロポリタンエドモントにて開催した。

次の議案が満場一致で承認された。

第1号議案 2023年度決算書類承認の件

第2号議案 理事2名辞任に伴う理事候補承認の件

第3号議案 2024年度役員報酬承認の件

第4号議案 2024年度借入金最高限度額承認の件

第5号議案 2024年度会費徴収方法承認の件

(2) 理事会

協会の業務執行決定のため、次により理事会を開催した。主な議案は次の通り。

第1回 2024年4月17日（水）馬事畜産会館 WEB併用

- 1) 理事2名辞任に伴う理事候補者承認の件
 - 2) 2024年度定時総会議案の件
 - ①事業報告及び事業報告明細書
 - ②貸借対照表及び正味財産増減計算書
 - ③貸借対照表及び正味財産増減計算書付属明細書
 - 3) 2024年度定時総会招集の件
- 議案通り承認された。

第2回 2024年5月30日(水) ホテルメトロポリタンエドモント 3Fふじなみ

- 1) 会長辞任に伴う新会長選出の件
- 2) 専務理事選出の件
- 3) 会員入会の件

第3回 2024年6月11日(火) 馬事畜産会館 第3会議室
決議事項なし

第4回 2024年9月4日(水) 馬事畜産会館 第3会議室
決議事項なし

第5回 2024年12月4日(水) アットビジネスセンター東京駅八重洲通601号室

- 1) 2025事業計画(案)承認の件

第6回 2025年3月12日(水) 馬事畜産会館 第3会議室

- 1) 2025年度事業計画及び予算案の件
- 2) 2025年度定時総会開催の件

(3) 三役会

理事会上程議案等について審議を行った。

- 第1回 2024年4月17日 馬事畜産会館に於いて
- 第2回 2024年6月11日 馬事畜産会館に於いて
- 第3回 2024年9月4日 馬事畜産会館に於いて
- 第4回 2024年12月4日 アットセンター東京八重洲通に於いて
- 第5回 2025年3月12日 馬事畜産会館に於いて

(4) G P センター H A C C P 認証委員会

G P センター H A C C P 施設認証及び H A C C P に関する事項について委員会を開催した。

第 1 回	2 0 2 4 年	5 月 3 1 日	書面委員会
第 2 回	2 0 2 4 年	8 月 2 7 日	書面委員会
第 3 回	2 0 2 4 年	9 月 2 7 日	書面委員会

(5) ヤングミーティングの活動

チームタマリエ会議 主に馬事畜産会館及びミーティングスペース@八丁堀に於いて、下記事項等の協議を行った。

- たまごニコニコ料理甲子園作品募集・準備
- 三ツ星タマリエ検定
- 五ツ星タマリエ検定
- 今後のチームタマリエのあり方と次世代の育成

第 1 回	4 月 1 6 日	第 2 回	5 月 1 4 日
第 3 回	6 月 1 2 日	第 4 回	7 月 9 日
第 5 回	8 月 2 0 日	第 6 回	9 月 5 日
第 7 回	1 0 月 8 日	第 8 回	1 1 月 1 日
第 9 回	1 2 月 3 日	第 10 回	2 月 1 2 日
第 11 回	3 月 2 5 日		

(6) 会員に関する事項

2 0 2 5 年 3 月 3 1 日現在 会員数 1 5 1 社 (賛助会員 2 社含む)